

「仙台スタートアップスタジオ推進業募集要項」等に対する質問回答

NO	質問項目	質問	回答
1	4. 業務の内容 (1)仙台スタートアップスタジオの運営 ①スタートアップを対象とした相談窓口の運営	コワーキングスペースに常駐させる担当者は同一人物でなくても問題ないでしょうか。週替わりなどの交代制で担当が変わる場合も問題ないでしょうか。	受託先関係者であり、定期的に仙台スタートアップスタジオを利用する相談者や訪問者とのコミュニケーションがきちんと図れる担当者、体制であれば問題ありません。
2	4. 業務の内容 (1)仙台スタートアップスタジオの運営 ①スタートアップを対象とした相談窓口の運営 ③事業の立ち上げや成長、コミュニティ形成等に資するイベントの開催	仕様書(1) 仙台スタートアップスタジオの運営「①スタートアップを対象とした相談窓口の運営」及び「③事業の立ち上げや成長、コミュニティ形成等に資するイベントの開催」について、委託開始時期はいつ頃からとなるか。仕様書を見るに相談窓口の配置は4月中旬頃からと考えてよいか。またイベントの回数は4月分で実施しきれない部分は別月などに振り替えて実施と捉えてよいか。	委託開始時期については、4月上旬の審査会後に受託者との契約前協議を経て速やかに稼働を行いたく、相談窓口の配置準備はすぐに着手できるようご対応をお願い致します。イベント回数については、4月分で実施しきれない部分を別月へ振り替えての実施で問題ありません。契約前協議でのご確認をお願い致します。
3	4. 業務の内容 (1)仙台スタートアップスタジオの運営 ②アドバイザーボードおよびメンターズボックスのメンターによる個別アドバイス	仕様書「②アドバイザーボードおよびメンターズボックスのメンバーによる個別アドバイス」について i. アドバイザーボードの運営 ii. メンターズボックスの運営 500,000円／1,000,000円の謝金を計上すると記載しているが、それぞれ何人くらいのメンバーを想定しているか。	アドバイザーボードは当面既存メンバー数（5名）で運営していく方針です。 メンターズボックスは現在11名にて運営しておりますが、今後増やしていくことも検討しておりますため、受託先決定後に委託先関係者との協議をお願い致します。
4	4. 業務の内容 (1)仙台スタートアップスタジオの運営 ③事業の立ち上げや成長、コミュニティ形成等に資するイベントの開催	「③事業の立ち上げや成長、コミュニティ形成等に資するイベントの開催」について、主催と共催を合わせ、月3回程度の実施という解釈でよろしいですか。また共催のイメージは企画者が異なる支援機関であり、受託者は広報や運営とともに行う棲み分けでしょうか。共催の定義やイメージを具体的にご教示ください。	「③事業の立ち上げや成長、コミュニティ形成等に資するイベントの開催」については、主催と共催を合わせて月3回程度の実施という解釈でよろしいです。共催のイメージは、企画者が異なる組織であり、受託者は広報や運営とともに行う棲み分けで問題ありませんが、受託者が相応しい組織を共催先として選定することも含まれます。共催の定義については、スタートアップ支援に資する内容で、且つ共催先の強みが活かせる内容であること、単なる営業目的でないこと、等が該当しますが、都度委託先との協議を以て取り進めをお願い致します。
5	4. 業務の内容 (1)仙台スタートアップスタジオの運営 ⑤外国人創業・起業活動促進事業（スタートアップビザ）の相談対応	仕様書「⑤外国人創業・起業活動促進事業（スタートアップビザ）の相談対応」について 外国人創業・起業活動促進事業（スタートアップビザ）の相談対応に関しては、委託者と連携しながら、対面やWEB 会議システム、メール等による外国語（英語を想定）による以下の相談対応等が可能な体制とすること。 と記載があるが、ここでの「委託者」とは誰のことを指しているか	「委託者」は「仙台市」を指しております。
6	4. 業務の内容 (1)仙台スタートアップスタジオの運営 ⑥創業前後のスタートアップに対するハンズオン支援の実施	仕様書(1) 仙台スタートアップスタジオの運営「⑥創業前後のスタートアップに対するハンズオン支援の実施」について、一部オンラインでの実施でも良いか。また、ハンズオン支援において、メンターやアドバイザーを「アドバイザーボードおよびメンターズボックス」と重複させる場合、ハンズオン支援にかかるメンターやアドバイザーボードへの謝金は、 i. アドバイザーボードの運営及びii. メンターズボックスの運営で確保している予算から計上して問題ないか。	「創業前後のスタートアップに対するハンズオン支援の実施」について、一部オンラインでの実施は今年度も実施しておりましたので認めます。アドバイザーボードおよびメンターズボックスと重複するメンターやアドバイザーへの謝金について、詳細は受託先決定後の契約前協議にて決定することとしますが、ハンズオン支援にかかるメンターやアドバイザーボードへの謝金は、原則ハンズオン支援業務で計上している予算からの捻出を想定しています。そのため、当該スポット相談が想定より少なければ契約金額から減額し返還いただきますが、想定外その他業務における予算の不足が生じた際の充当は、協議の上で必要性がある場合において認めます。
7	4. 業務の内容 (2)スタートアップ・エコシステム拠点都市関連事業の実施	仕様書(2) スタートアップ・エコシステム拠点都市関連事業の実施について実施する交流会などは仕様書(1) 仙台スタートアップスタジオの運営「③事業の立ち上げや成長、コミュニティ形成等に資するイベントの開催」の実施回数に含まれると考えてよいか。	「スタートアップ・エコシステム拠点都市関連事業の実施について実施する交流会」について、「事業の立ち上げや成長、コミュニティ形成等に資するイベントの開催」の実施回数に含んでいただくことは問題ありません。
8	4. 業務の内容 (3)ホームページを活用した情報発信	仙台スタートアップスタジオのホームページに関して、新たに構築する必要がありますでしょうか。それとも、既存のホームページを改修し、保守運用する形で問題ないでしょうか。	既存のホームページ改修は問題ありません。受託先のコンセプトやより良いサイト構築を検討している場合は提案内容に基づき、新サイトの構築を可と致します。
9	その他	提出書類内の「履歴事項全部証明書（商業・法人登記簿謄本）」や「納税証明書」といった証明書について、どの程度直近のものが求められるか、制約があれば教えてください。	公募時点における最新のものをご提出いただくこととしております。
10	その他	提出資料について、押印が必要な書類はあるか。 「市税の滞納のないことの証明」は仙台市に納税している事業者のみの提出と考えてよいか。 納税証明書（その3）の税目は法人税及び消費税及地方消費税でよいか。	提出時に押印が必要な書類はございません。「市税の滞納のないことの証明」は仙台市に納税している事業者のみの提出で間違いありません。納税証明書（その3）の税目は法人税及び消費税及地方消費税で間違いありません。